

2019年7月5日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
FOODEX JAPAN 事務局

アジア最大級の国際食品・飲料展「FOODEX JAPAN 2020」出展企業を募集

会期:2020年3月10日～13日、会場:幕張メッセ 全館

- ・世界90カ国以上から訪れる多数の有力バイヤーとの商談機会を提供
- ・「食品・飲料輸出促進展」、「時短調理」、「FOODEX MEAT」、「FOODEX TECH」などの新企画を加え、過去最大の出展規模で実施

一般社団法人日本能率協会(JMA、会長:中村正己)は、「FOODEX JAPAN 2020」(会期:2020年3月10日～13日、会場:幕張メッセ 全館/千葉県千葉市美浜区)の出展企業を募集します。

出展の申込期限は10月11日で、下記のホームページから受け付けます。7月31日までに早期申込の企業は、出展費用が割引となります。

FOODEX JAPAN 2020 公式HP <https://www.jma.or.jp/foodex/index.html>

「FOODEX JAPAN」はアジア最大級の国際食品・飲料展です。お菓子、肉、和食などの食品などの「モノ」の取引から、食品加工機械やコールドチェーンといった「コト」の取引まで、世界90カ国以上から訪れる多数の有力バイヤーとの商談機会を提供します。45回目の開催となる「FOODEX JAPAN 2020」は、「食品・飲料輸出促進展」、「時短調理」、「FOODEX MEAT」、「FOODEX TECH」などの新企画を加え、過去最大の出展規模となる見込みです。出展対象は生鮮食品、加工食品、調味料、総菜、菓子、ドリンク、アルコール、地域産品、輸入食品、コールドチェーン物流サービス、食品製造機械等の企業です。

なお、今年3月に開催した「FOODEX JAPAN 2019」では、3,316社、4,554ブースの出展、80,426名の来場がありました。出展者・来場者双方のビジネス拡大に絶好の場として、世界的に高い評価を得ています。

【FOODEX JAPAN 2020 開催概要】

- ・会期:2020年3月10日(火)から13日(金)まで
- ・時間:10:00～17:00(最終日は16:30まで)
- ・会場:幕張メッセ国際展示場 全館
- ・予定展示規模:3,500社/4,500ブース
- ・予定来場者数:85,000名
- ・出展カテゴリー:食品・飲料輸出促進展、代替食品・SDGs、フードライセンス・フランチャイズ展、FOODEX TECH、FOODEX MEAT、時短調理、食品安全対策展、輸入食品、食シーン提案、オーガニック&ウェルネス、菓子・デザート&スナック、アルコールドリンク、ソフトドリンク、Tea&Coffee、フードパック&ロジスティクス、FOODEX WINE、水産、農産、調味料・加工食品、出版・情報、全国食品博、和食産業展

主催: 一般社団法人日本能率協会、一般社団法人日本ホテル協会、
一般社団法人日本旅館協会、一般社団法人国際観光日本レストラン協会、
公益社団法人国際観光施設協会

【出展に関する問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内 FOOD EX JAPAN 事務局

TEL:03-3434-3453、FAX:03-3434-8076 / Mail: foodex@jma.or.jp

出展案内パンフレットは公式HPからも資料請求いただけます。

【当資料に関するメディア問い合わせ先】

FOODEX JAPAN 2020 事務局 PR 担当: 石崎、上野(克)、寒河江(サン・パブリシティ内)

TEL:03-3545-5837 / Mail: jma_tenj_pr@sunpub.co.jp

新企画・注目企画ゾーンのポイントと出展対象

■食品・飲料輸出促進展(新企画)

年々高まる海外外食産業の日本食人気やインバウンド需要などを追い風に、農林水産物・食品の輸出促進(1兆円)の背景にある「マーケットシフト(国内人口の減少と世界人口の増加)」に対して国内で唯一の食品と飲料に関連した「国際展示会」かつ「突出する98カ国1万人以上の海外バイヤーがベンチマーク」する当展で、商談とブランディング、テストマーケティングを加速させます。

【主な出展対象】食品・飲料メーカー、輸出商社で海外販路の拡大、テストマーケティング、市場調査、ブランディングを推進している企業

■FOODEX MEAT(新企画)

肉を好むシニア世代の増加、また女性の社会進出による中食・外食ビジネスの好況に伴って拡大する食肉消費。FOODEX JAPAN 2020 では、従来の畜産ゾーンから「FOODEX MEAT」と改称、国内外から肉関連製品が集まるゾーンとしてバイヤーから高い関心を集めています。

【主な出展対象】肉(国産・輸入)、肉加工品、植物性肉など

■時短調理(新企画)

サービス業を中心に深刻な人手不足が社会問題となっている現在。共働き・高齢家庭やインバウンドで沸く外食・小売店からの「人手と時間が足りない」の声を解消する優れた時短調理製品は、まさに時代が求める必須アイテムです。日本をはじめ国内外から様々な時短調理につながる食品が集まるゾーンとして、来場バイヤーに訴求します。

【主な出展対象】業務用・家庭用冷凍、レトルト、チルド食品

■菓子・デザート&スナック(注目企画)

シニア向け市場の拡大や、インバウンド客による消費により需要が高まる菓子・スイーツ製品。FOODEX JAPAN 2020 では新たに菓子・スイーツ流通の拡大が期待される通販バイヤーの来場強化に動くなど、例年に引き続き注目度が高い出展ゾーンです。

【主な出展対象】菓子、デザート、ケーキ、パン、スナック、フルーツなど

■オーガニック&ウェルネス(注目企画)

需要が高まる健康、美容、環境に配慮したオーガニック食品や機能性食品。また、ヴィーガンやフリーフロムの商材も注目されています。市場拡大に伴い、FOODEX JAPAN でも本ゾーンは拡大を続けており、来場者が最も注目するゾーンです。

【出展対象】

健康、環境、美容に配慮した食品・飲料(機能性食品、有機食品)など

■FOODEX TECH(新企画)

食品輸出の増加に伴って期待が高まる「食インフラ」の海外輸出。FOODEX JAPAN 2020 では、世界90カ国以上の出展者及び来場者とのビジネスのきっかけを掴む機会を提供します。長い歴史を誇るFOODEX JAPAN でも初めての取り組みとなる本企画は、業界内外から高い関心を集めています。

【主な出展対象】食品製造・加工・サプライチェーンにおける課題をテクノロジーで解決する最新機械・機器など

■フードライセンス・フランチャイズ(新企画)

フードサービス事業者の海外進出支援をするゾーンです。ライセンスやフランチャイズ方式で海外進出を図る事業者やその支援事業者が対象です。海外来場者約10,000名に現地パートナーを探す機会を本ゾーンで創出します。

【主な出展対象】 自社ライセンスを活用して海外進出したい外食・メーカー、海外メーカー・外食の日本側製造受託企業など

以上